



平成 20 年 4 月 24 日

各 位

会社名 株式会社 ヤマト
 代表者名 代表取締役社長 新井 孝雄
 (コード番号 1967 東証第1部)
 問合せ先 管理本部長 赤田 吉哲
 (TEL 027 - 290 - 1871)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 10 月 30 日の中間決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。
 また、特別損失の計上につきまして、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 3 月 21 日 ~ 平成 20 年 3 月 20 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	32,500	460	530	240
今回修正予想(B)	33,400	670	730	240
増減額(B-A)	900	210	200	0
増減率(%)	2.8	45.7	37.7	0.0
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期)	29,936	145	275	198

2. 個別業績予想数値の修正 (平成 19 年 3 月 21 日 ~ 平成 20 年 3 月 20 日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	30,500	380	450	200
今回修正予想(B)	31,900	540	620	175
増減額(B-A)	1,400	160	170	25
増減率(%)	4.6	42.1	37.8	12.5
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期)	29,330	53	190	165

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想

平成 20 年 3 月期個別業績につきましては、売上高が予想を上回るとともに子会社の利益率改善により営業利益、経常利益とも前回予想を大きく上回る見込となりましたが、当期純利益につきましては、特別損失の発生の為、変更はありません。

(2) 個別業績予想

平成 20 年 3 月期個別業績につきましては、売上高が予想を上回った為、営業利益、経常利益ともに前回予想を大きく上回る見込となりました。当期純利益につきましては、特別損失の発生の為、前回予想を下回る見込となりました。

4. 特別損失の内容

当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成 20 年 3 月期において減損処理を行うことにいたしました。これに伴い投資有価証券評価損 325 百万円を計上することになりました。

なお、本件で計上する特別損失につきましては、上記の通期業績数値の修正（連結・個別）に織り込んでおります。

この業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上